

6年 算数「比例について調べよう」

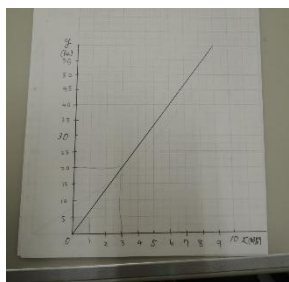
～グラフから始まる物語～

子ども達にグラフを読み取る力をつけてほしい。

子ども達に「グラフを読み取るって楽しい。」
と思っしてほしい。

そう思い考えた授業です。

「次のグラフからどんなことがわかりますか？」

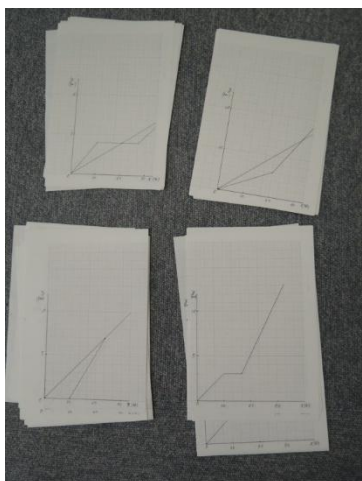


子ども達は、グラフから様々な情報を読み取り、誰かが同じ速さで進んでいる。

速さは、 $6\frac{2}{3}$ kmということを読められました。

次は、個別での活動です。

下のような様々なグラフから、1つ自分で選び、そのグラフから物語を考えます。



グラフを見た子ども達からは、

「線が横になっている。これはどういうことだろう？」

「進んでないってことだよ。」

「線が急になっているのは、速くなったからかな。」

「線が2本ある！」

「2人いるってことだよ！！」

という会話も聞こえてきました。

直線の傾きの変化を速さの変化と捉え、その原因を自分で考えています。

「なんで速くなったんだろう。」

「なんで止まっているんだろう。」

ここは、子ども達の創造力です。

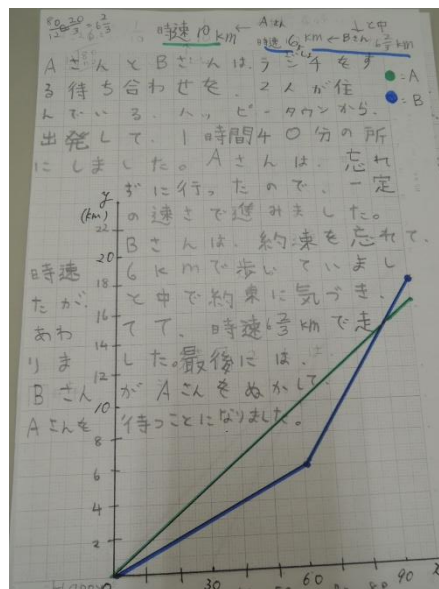
「友達を追いかけている」

「遅れて急いでいる」

「疲れて遅くなった」

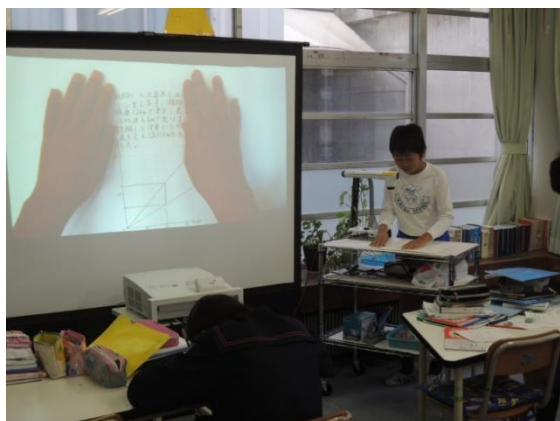
「休憩のために止まっている」など様々です。

子ども達も、それぞれのオリジナルの物語を楽しそうに考えてくれました。

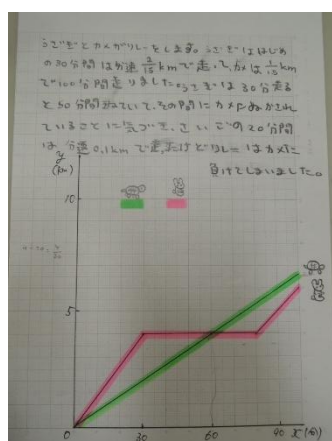


できあがったら発表です。

そんな子ども達になってほしいです。



発表できた人は、次のグラフに挑戦です。



子ども達の中には、上のグラフを見ただけで、「ウサギとカメ」の話であると気がつく人もいました。

子ども達は、お話を考えながら、自然とグラフを読み取る力を身につけてくれたように思います。

誰かに教わるばかりでなく、自分で何かに取り組む中で、身につけていく。自分で創造することを楽しむ。学習を楽しむ。